

## 平成26年度「ふく・郷土料理給食」の実施について

学校給食では、日頃から地場産物の積極活用、郷土料理の提供を行っているが、11月は、食育・地産地消強化月間としてさらなる取り組みを行うもの。

小・中学校の児童生徒が地元の農水産物について学び、実際に味わうことで、市食育計画の目指す姿である、「自らの食を選び楽しむ子どもたち」に育つよう、ふくナゲット提供にあわせて、郷土料理を取り入れた給食を実施するもの。

主催：宗像市（学校管理課、水産振興課）

※ふくナゲットは、水産振興課より無償提供をうけるもので「鐘崎ふくフェア」と併せたPRを行い、給食を実施する。

対象：宗像市内の小学校15校及び玄海中学校、大島中学校

食育授業・会食会場校：河東西小学校

時期：平成26年11月28日（金）

### 食育授業及び会食

河東西小学校2年生（予定）を対象に、ふく・郷土料理・地場産物に関する食育の授業を行う。授業のゲストティーチャーとして、宗像漁業協同組合・鐘崎ふく延縄船団・宗像市観光協会等関係者が子どもたちにふく漁、ふくの消費などについての話をする。その後、関係者、宗像市長・宗像市教育長を囲んで、ふく・郷土料理給食を喫食する。

また、マスコミ各社への事前告知を行い、取材受入を行う。

（給食提供予定：580食程度）

### その他の学校及び学級

当日、ふく・郷土料理給食を喫食し、給食時間の指導において、ふく・郷土料理・地場産物について学ぶ。（給食提供予定：全小学校及び中学校2校5,410食程度）

### 「ふく」の提供を受けない中学校5校

「ふく・郷土料理給食」実施日にあわせて、献立に地場産物を活用した郷土料理を取り入れた給食を実施し、給食時間の指導において、郷土料理・地場産物について学ぶ。